

第2次山形県国際戦略における目標指標

資料3

目標指標	現戦略			新たな国際戦略の目標指標	
	策定時実績 【平成26年(度)】	目標 【令和元年(度)】	直近実績	目標 【令和6年(度)】	設定等の考え方

地域の国際化

多文化理解講座参加者数(累計)	年度	— 人	— 人	2,203 人(H30)	12,000 人 (令和2年度から6年度まで(5年間の累計))	直近の実績値を基準に、伸び率9.3%(対前年度比)を乗じた2,400人を各年度の目標値と設定
若者(20代)の海外渡航者数	年度	8,530 人	— 人	9,948 人(H30)	13,300 人	直近の実績値を基準に、現戦略期間(H27→H30)の全国伸び率33.4%を乗じた13,300人を目標値と設定
外国人留学生の県内受入数	年度	241 人	— 人	293 人(H30)	455 人	全国の外国人留学生数の伸び率(約10%、H27-H29の平均)を基に設定
外国人留学生のうち卒業生の県内就職率	年度	— %	— %	13.7 %(H30)	25 %	全国の外国人留学生卒業生の国内就職率(5年間平均)を基に設定

本県産業の活性化に向けた貿易振興

海外取引を行う県内企業の数	暦年	202 社	240 社	259 社(H29)	300 社	海外取引を行う県内企業数を、令和6年までに現戦略と同等の規模(40社増)とすることを展望し300社と設定
県産品の輸出額(山形県国際経済振興機構支援分)	年度	— 千円	— 千円	380,241 千円(H30)	570,000 千円	県産品(農産物、県産酒、加工食品、工芸品、工業製品等)の輸出額(山形県国際経済振興機構支援分)を平成30年度実績額の1.5倍である570,000千円と設定
(県産農産物の輸出関連指標)	年度	—	—	—	(令和2年度に策定)	※県産農産物の輸出に関する目標指標については、令和2年度に策定予定の次期農林水産業元気再生戦略との整合性を取って定める
酒田港国際定期コンテナ航路貨物量	暦年	13,799 TEU	35,000 TEU	25,321 TEU(H30)	(35,000 TEU)	※現在策定中の「酒田港港湾計画」における将来の取扱貨物量をもとに設定予定

インバウンドの推進

観光消費額(訪日外国人)	暦年	— 百万円	— 百万円	6,535 百万円(H30)	20,000 百万円	下記「外国人延べ宿泊者数」に準じ、計画期間の伸び(年15.6%)と消費単価アップ(国の目標設定の考え方に準じて25%)から設定
外国人受入数	暦年	68,217 人	260,000 人	252,289 人(H30)	600,000 人	下記「外国人延べ宿泊者数」に準じ、計画期間の伸びを年15.6%と設定
外国人延べ宿泊者数	暦年	48,220 人	180,000 人	163,460 人(H30)	400,000 人	本県の直近3か年の平均伸び率は国の1.3倍であることから年15.6%と設定 ※国の目標の伸び率 12%/年 × 1.3 = 15.6%